

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373300660
事業所名	アットホーム三谷

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	商業地区に立地しており、ホームが建物の2階と3階にあることもあって、地域交流のハンデキャップとなるが、地域とは外食や日常的な買い物による交流を行っている。 隣人が民生委員を務め、運営推進会議にも参加している。 併設のデイサービスを介し、地域の高齢者との交流継続に努めている。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	市や地域包括支援センターの職員、利用者・家族、民生委員が参加し、現状報告や意見交換を中心に2ヶ月毎に運営推進会議を開催している。 出された意見・要望は職員間でも共有し、課題解決に努めている。	○
重点項目 ③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	市の福祉課の要請に応え、生活保護受給者が8名入居している。 運営推進会議には長寿課の担当者も参加し、日常的な問い合わせから各種連絡・報告事項などを適切に行い、良好な関係が築かれている。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	毎月、請求書と共に送付する「便り」で写真やコメントによる利用者の近況を報告し、意見・要望を言い易い環境を作っている。 家族の要望から、利用者と職員が家庭菜園(プランター)でのじゃが芋やキュウリなどの野菜作りをしている。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○